

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年10月21日

2003年10月19日現在：

10月19日に終わる1週間の気象は、乾燥・温暖と言えた。最低気温は氷点下近くまで下がったが、日中は温暖が上昇し、平均気温は平年を上回った。降雨は全州で殆ど記録さなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.8日（前週：6.8日）であった。土壌水分は前週の水準より悪化した。

2004年産冬小麦の播種は全州にて完了した。出芽は一部の乾燥圃場では不揃いである。全州の84%の圃場で出芽した。平年より多少遅れ気味と言える。生育状況は殆どの圃場が“fair to good”と報告された。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	45	37	18	0
Subsoil (%)	44	35	21	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	Last week	2002 Crop	2001 Crop
Seeded (%)	100	98	99	99
Emerged (%)	84	73	85	85

冬小麦作柄状況：

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Condition (%)	5	22	34	36	3

2002年産及び2003年産収穫面積及び生産量は次の通りである。

	作付面積 acres	収穫面積 acres	単位収量 bushels	収穫量 bushels
2002年産冬小麦	2,350,000	1,650,000	22.0	36,300,000
2003年産冬小麦*	2,600,000	2,200,000	35.0	7,700,000

*2003年8月1日 USDA 予想。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com